

経営比較分析表

岐阜県 七宗町

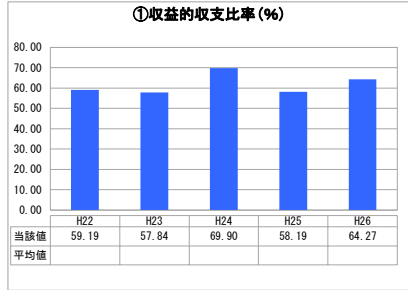
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F3
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	34.04	82.66
1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)			
3,400			

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,246	90.47	46.93
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,427	0.78	1,829.49

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



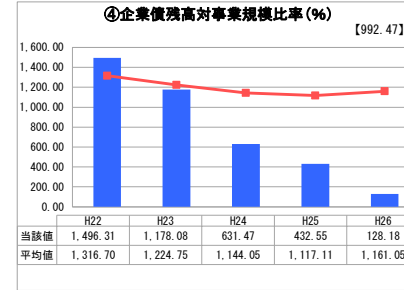
「単年度の収支」



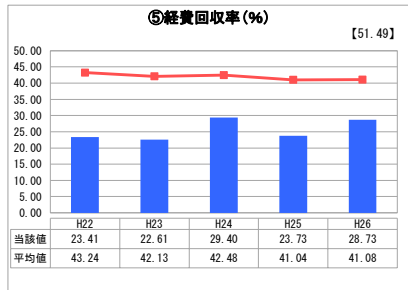
「累積欠損」



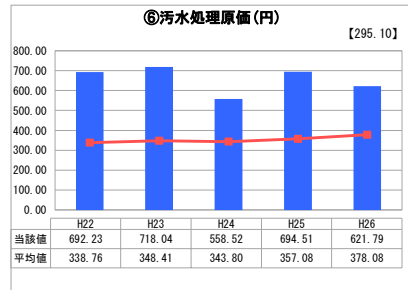
「支払能力」



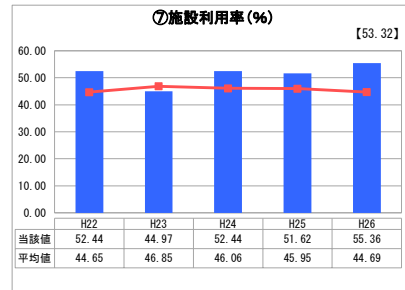
「債務残高」



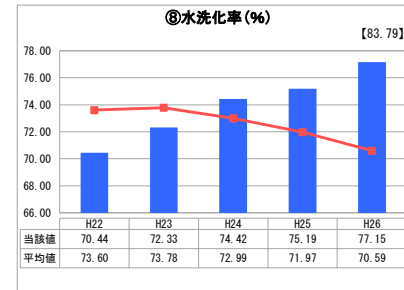
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

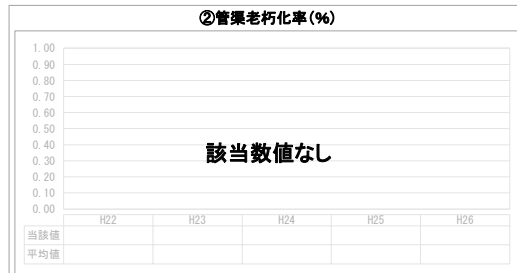


「使用料対象の捕捉」

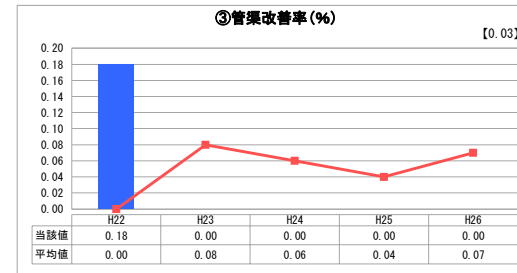
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

農業集落排水事業についてのランニングコストの削減などにより経営は少しずつ改善の傾向にあります。現在の施設は利用状況に合った適正な規模、処理能力を有して稼働をしています。しかし、中山間地域であるため土地の高低差や集落、家屋間の距離など地形的な要因により、マンホールポンプの箇所数増や施設管渠の長大化、真空汚水収集方式等採用などにより汚水処理費は高くなる傾向にあります。また、急速な高齢化により下水道施設への接続を断念する高齢化世帯も増加し、接続率及び使用料が低い傾向にあります。

2. 老朽化の状況について

不明水の混入など必要な改築は調査を実施して適切な管理改善を実施している。

全体総括

農業集落排水事業の経営については、さらなる維持管理費用の削減や、未接続世帯への接続促進に努めます。また、補助金を活用した機能強化事業の実施や計画的な定期点検を実施することによる設備機器の更新時期の延長など更なるランニングコストの削減や、今後必要となる財源を確保するため計画的な基金積立てを検討し、将来的に健全な経営を目指してまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。